

# 第133回経営協議会議事要録

日 時 令和7年11月20日（木）13時30分～14時00分

会 場 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

出席者 (委 員)

進藤・山本・山中・窪田・野田・吉岡・齊藤・佐々木 各委員

中村学長、黒澤・奥田・茅・高見・市川・木内 各理事

(列席者)

小林理事、小俣・數野 各監事、幸田副学長、志村・石原 各副理事

雨宮・齊藤・斎藤・赤石・加勢・望月・小谷 各部長

深澤・土屋 各特命参事、永倉・植村・千野・藤田・大坂・笹原・伊藤・四氏 各課長

## 議事要録確認

第132回（R7.9.18開催）の経営協議会議事要録を確認した。

## 審議事項

1 人事院勧告に伴うベースアップ等（案）について

高見理事から、資料1により、人事院勧告に伴うベースアップ、及び就業規則の一部改正について説明があった。

引き続き、木内理事から附属病院における対応に関連して、附属病院の収支状況等の補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 令和7年度学内補正予算（二次）編成（案）について

市川理事から、資料2により、人事院勧告への対応財源に関して、学内補正予算（二次）を編成することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

## 報告事項

1 第4期中期目標期間に係る4年目終了時評価への対応について

黒澤理事から、資料3により、標記評価への対応について報告があった。

2 令和6年度における学長の業務執行状況の検証結果について

進藤委員（学長選考・監察会議議長）から、資料4により、標記検証結果に關し、総合的見地から良好と判断されたことについて報告があった。

## その他

・令和8年度経営協議会開催予定について

高見理事から、資料により、令和8年度主要会議開催予定について報告があった。

次回会議 令和8年1月22日（木）13時30分から開催することを確認した。

## 学外委員からの意見・質問

### 審議事項

#### 1 人事院勧告に伴うベースアップ等（案）について

（野田委員）

- ・来年の診療報酬改定の見通しは明るいと考えてよいか。

（木内理事）

- ・国立大学病院長会議では26年度診療報酬改定で11.0%引き上げを要望しているが、プラス改定となつても要望している水準には届かないのではないか。多少は改善すると思われるが、医学部附属病院再整備事業（外来機能強化棟）の再開ができるかどうかは、不透明な状況である。

（佐々木委員）

- ・人事院勧告への対応財源は、各大学で負担することになるのか。

（高見理事）

- ・大学負担である。
- ・来年度の概算要求では、給与改定や物価高騰を踏まえ、国立大学法人や独立行政法人への運営費交付金の増額が盛られている。そのため、実際の配分を見極めながら、来年度以降の対応を検討する必要があるため、今回は2段階で人事院勧告に伴うベースアップ等に対応していきたいと考えている。

（佐々木委員）

- ・人事院勧告を受け入れた場合の対応は、他大学と比較して同じなのか。足並みは揃っているのか。

（高見理事）

- ・多くの国立大学法人は、人事院勧告への対応に注力している状況であるが、対応は分かれている。例えば、昨年度の人事院勧告に対し、適用時期を遅らせて対応した大学も複数存在する。財政的に人事院勧告以上の対応は難しい状況である。